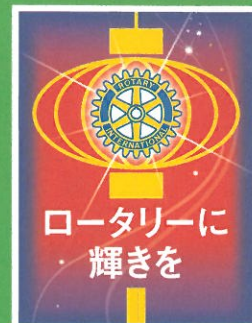




KUMAMOTO GREEN Rotary-Club bulletin



2014-
2015年度
テーマ

- 国際ロータリー 「ロータリーに輝きを」 R.I.会長 ゲイリー C.K. ホアン
- 地区方針 「ロータリーを学び直し 新たな第一歩を踏みだそう」 R.I.2720地区 ガバナー 小山 康直
- 熊本グリーンR.C. 「ロータリーを知ろう」 熊本グリーンR.C.会長 田中 純司

■例会日：毎週月曜日 18:30~19:30
 ■例会場：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル
 TEL096-326-3311

■創立：平成元年2月22日 ■会長：田中 純司 ■幹事：蒼 孝之 ■会報担当：長野 義文
 ■事務所：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル内
 TEL096-354-4521 FAX096-354-4053 E-mail:kgro@io.ocn.ne.jp

国際ロータリー 第2720地区 熊本グリーンロータリークラブ週報

【2015年6月22日】

第1180回
2014-2015年度 第43回

【例会】

ロータリーソング「我等の生業」

1. 開会・点鐘 18:30

2. 食事と交歓



来訪者紹介 (田中 純司 会長)

熊本グリーンRAC卒業生 古賀 泰代さん
ローターアクト見学希望者 松川 幸生 君

友情の握手

会長スピーチ (田中 純司 会長)

今日は会長退任挨拶を後半のプログラムで行います。会長挨拶は簡単に済ませていただきます。

今日の午後2時30分からキャッスル内ロータリークラブ「事務局管理運営委員会」が行われ、大友次期会長、荒木次期幹事、河野専門委員と私の4名で出席してきました。他は熊本RC、熊本東RC、熊本北RC、熊本東南RC、熊本城東RCそして熊本グリーンRCの6クラブです。昨年度は全体的に資金が厳しい中、事務局職員の給与が問題になり、定期昇給の代わりに賞与を減額してもらい年間を同額程度でお願いするようになっていました。今年度も同様の予算措置を行うこととなりました。

経費節約のためにいろんな意見が出るのはわかりますが、職員給与にはばかり焦点をあてるのは如何なものかと感じた次第です。

勿論、我がクラブからは非常識な意見はありませんでした。

簡単ですが、会長挨拶とします。

幹事報告 (山下 佳介 幹事)

①ロータリーレートの変更のお知らせ。
国際ロータリーより、ロータリーレート変更のお知らせが届いております。
平成27年7月より1ドル124円として人頭分担金、R財団寄付等を送金して下さい。(平成27年6月末までに送金の場合は1ドル118円のままお願い致します)

■ 例会取止め・変更

<例会変更>

★熊本水前寺公園RC

①7月8日(水)の例会は、夜間例会(試験的に)のため、同日18:30より「メルパルク熊本」にて行います。

②7月22日(水)の例会は、納涼親睦例会のため、同日18:30より行います。場所は未定です。

<例会取止め>

下記の例会は、定款第6条第1節に基づき、例会を取りやめます。

【熊本水前寺公園RC】 7月29日(水)

卓話
予定

- 6/29 「夫婦会」(於:キャッスル11F「トユールドンシャトー」)
- 7/6 会長・会長以外・副会長・幹事・S.A.A.会計就任挨拶
- 7/13 6常任委員長就任挨拶
- 7/20 法定休日(海の日)の為、休会

グリーン・クラブの例会日がきても、出席するかどうか決めるには及ぼしません。というのは、私にとって出席は決まりきった事だからです。これは、ロータリーに入会したとき受入れた義務の一つです。

出席報告 (葉高源 会員)

	会員総数	24名	出席率
6月22日	出席免除会員数	2名	68.18%
	計算上会員数	22名	
	出席会員数	15名	
6月8日	前回の出席会員数	15名	77.27%
	メイクアップ数	2名	
	修正出席会員数	17名	
メイクアップ済み会員及びメイクアップ訪問先			
・6/12 熊本中央RC 大友 君 ・6/15 熊本城東RC 上田 君			

委員会報告

①「第7回親睦ゴルフ会」報告

報告者:河島 一夫 ゴルフ部キャプテン

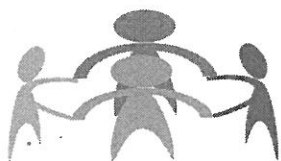
第7回のコンペを行いました。梅雨の季節で天気が気になりましたが何とか、曇空の中のスタートとなりました。午前中は、曇でしかし、少し蒸し暑い中のプレーでした。昼食の時間から雨が降り出しました。

小雨模様の中の午後のスタートとなりましたが、カッパを着る程の雨でなく、時より雨があがる天気でした。優勝は山下佳介会員で、ベストスコアだったそうです。

二位は新入会員の中島三千代会員でした。

以前から時々参加の木下真秀さんと田代文明さんも入会するとのこと。メンバーが多くなりそうです。

今回は、7月末か8月始めに新入会員ゴルフコンペをグリーンヒルで行う予定です。



ゴルフコンペ結果発表

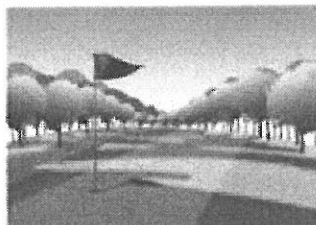
2014~15年度 第7回熊本グリーンR.C ゴルフコンペ

日時 2015年6月23日(火)

阿蘇グランヴィリオンcc スタート時9時34分スタート

名前	OUT	IN	GROSS	HDCP	NET	順位	新HD
山下 佳介	45	42	87	11	76	優勝	9
木下 真秀	43	45	88				11
田代 文明	41	41	82				0
中島三千代	48	55	103	26	77	2位	
福島 和見	55	54	109				33
上田 観一	58	55	113	33	80	3位	
倉田 榮喜	63	76	139	40	99	6位	
河島 一夫	58	58	116	20	96	5位	
長野 義文	44	41	85	0		4位	

ニアピンOUT	NO	倉田	NO	山下
ニアピンIN	NO	木下	NO	長野
ドラコンOUT	NO	中島		
ドラコンIN	NO	中島		



スマイル (大友 利行 会員)

* ●田中 純司 君 *
* ①「役員の皆様、1年間お疲れ様でした。大変お世話になりました、退任挨拶よろしくお願い致します。」 *
* ②「ローターアクトOG古賀様、アクト候補者の松川様ようこそいらっしゃいました。歓迎のスマイルです。」 *
* ●元熊本グリーンRAC 古賀 泰代さん *
* 「久しぶりに皆様のお顔を見て嬉しいです。ローターアクト見学者の松川幸生君をお連れしました。どうぞよろしくお願い致します。」 *
* ●伊津野良治 君 *
* 「たしか、次期役職が受付でしたので、練習に出て参りましたが、実習出来ませんでした。沢山の新人(美女)にはばまれて大変嬉しく思っております。」 *
* ●荒木 一之 君 *
* 「会長、副会長、幹事、6常任委員様ごくろう様でした。来期は幹事を頑張ります。」 *
* ●河島 一夫 君、十時義七郎 君、仙波 洋八 君、葉 高源 君、十時義七郎 君、栗山 義則 君 *
* 「古賀さんお久しぶりです。お変わりなくお元気そうですね何よりです。毎週、週報の作成ご苦労さまです。古賀さんにスマイルです。」 *

(例会終了後)熊本グリーンRAC卒業生 古賀泰代さん近況報告



ご無沙汰致しております。近況報告のお時間をいただき、ありがとうございました。先週、地震が発生したマレーシアはコタキナバルでのJCIアジア太平洋エリア会議(33ヶ国、3,400人の青年メンバーが参加)運営をどうにかこなし、帰国しました。2日から、東京での次年度各国リーダー育成トレーニング、19日からセントルイスでの常任理事会、100周年祝祭、平等な社会作りのためのシンポジウム、そしてNY国連でのグローバルパートナーシップサミットと続きます。

ご存知の通り、2010年から、米国ミズーリ州セントルイスに本部のある、国際青年会議所(Junior Chamber International、以下JCI)に、アジア太平洋エリア担当マネージャーとして勤務しております。JCIは、ロータリーやローターアクトと類似点が多く、世界約120ヶ国に5,000の地域青年会議所が存在し、18歳から40歳までの約20万人の青年が、自己研鑽、人づくり、まちづくり、地域の問題解決に自分たちの手で自ら挑んでいます。

私は、正式加盟国21ヶ国プラス新規開発国のメンバーや将来的にメンバーになる方々、地域青年会議所、国家青年会議所やそれらの事務局を支援補佐し、各種会議(アジア太平洋エリア会議や世界会議)の運営に携わっています。会員全体の60%をアジア太平洋が占めておりますし、日本青年会議所は世界で最大会員数を誇る国家会員会議所ですので、多忙期、ちょうど今頃は結構大変ことは大変です。しかし、お陰様で、普段経験することのできないことを沢山経験させて頂いております。

JCIもローターアクトと同じで、地域社会奉仕事業を核としています。国や地域により、抱える課題や異なります。日頃は公式トレーニングで自分を磨き、知識を蓄え、アクターと同じように地域の課題やニーズ分析を行い、どのようなプロジェクトが今必要なのかを協議します。自分たちの力だけでプロジェクトを行うだけでなく、行政やビジネスセクターを巻き込み、その中心的存在となって活動を行い、バンドエイド型プロジェクト(その場しのぎ)ではなく、根本的解決が見込めるプロジェクトにより問題を抜本的に取り除き、地域社会の生活レベル向上に様々な形で貢献しています。

そういう意味では、組織は違えど、アクトも、他の青年団体も、JCIも、competitor(ライバル)ではなく、co-opetitor(共に育みあいながら協働する仲間)と私達は考えています。地域発展、より明るい未来の構築に青年の力と参画は必須です。協働の可能性をいつも考えています。

3. 例会プログラム

「役員、委員長 退任挨拶」

- ・会計 河野 景治
- ・会長エレクト 大友 利行
- ・副会長 河島 一夫
- ・幹事 山下 佳介
- ・会員増強委員長 山下 隆生
- ・奉仕プロジェクト委員長 仙波 洋八
- ・青少年奉仕委員長 本田 悟士
- ・ロータリー財団委員長 栗山 義則
- ・会長 田中 純司



会計 河野 景治

今年度も、クラブ協議会での活動報告でお知らせの通り、活動方針・目標そして実施内容についても、会員数の減少に応じた収入予算の縮小はあったものの、会員の皆様の会費入金の協力のもと、会計業務としては、順調に行えた事と存じます。本当に皆様に感謝申し上げる次第です。次年度も引き続きクラブ会計の役務を承っております。よろしくご協力のほど、お願い申し上げます。



会長エレクト 大友 利行

会長エレクトとしては、何もしていませんでしたが、そういうポストが埋められて、クラブの為にはなったのかな～と思っています。不安ですが、新たな挑戦と受け止めています。



副会長 河島 一夫

副会長の河島です、今期は、会長と会長エレクトの出席率が高く会長代行の役目もせずに済みましたので、すっかり副会長の役を忘れていました。私個人としましては、出席率100%だけは達成できたのではないかと考えています。次年度は会長エレクトです。今更後にも引けず、なんとか役目をはたしていこうと思っています。



幹事 山下 佳介

蒼会員が今年2月にお亡くなりになられたので、その後を私が自ら手を上げて幹事をさせて頂きました。とは言いましても例会で幹事報告をするだけぐらいしか出来ませんでした。

蒼会員のご冥福をお祈り致します。



会員増強委員長 山下 隆生

1年間を振り返り、自分なりに努力をし、例会体験等を何人かに紹介致しましたが結果が伴わず残念に思います。当初の目的であった、退会ゼロに関しても、やむなき理由ではありますが数名の退会者を出してしまいました。

新入会員に関しては、年度終わりギリギリで、2名の女性会員が入会されてホットしております。紹介者も若手ではなく、ベテランの会員からの紹介で、ある意味会員増強の手法にしても新しい発見がありました。

来年度増強委員長の河島会員には新入会女性会員の協力もあり多数の会員増強を期待致します。一年間、お世話になりました。



奉仕プロジェクト委員長 仙波 洋八

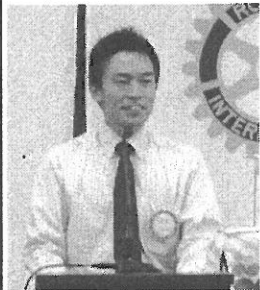
副委員長：河野 景治 委員：大友 利行・松村 秀逸

年を重ねるといことは、知力、体力、気力、発想力、行動力という「力」が確実に失われてゆくことを実感させられた1年でした。「いいこと応援プロジェクト」という間口を広げた取り組みに対しても自からの発想に繋げることが出来ませんでした。悔しくてもこれが現実の姿です。我がクラブの会員構成を考えても、老化が深刻な状況にあるといわざるを得ません。従って若い人の奮起が待たれるのです。「君子の交りは淡くして、水の如く」（荘子）という言葉があります。ロータリアンは総じて君子の佇まいをお持ちですが、のんびりしておれない状況にあることはご承知の通りです。誰かがやってくれると思うと何も出来ないという結果が生まれます。連帯と集中がなければ組織は強くなれません。

我がクラブにおいては55才以下の会員にお願いしたい事があります。ロータリーに席を得て、活動に参加することを良しとするのではなく“参画すること”を意識してもらいたいと思います。

次年度も同じような活動計画が提出されますが、中味の濃いものにする事が出来るか否かはあなたがた“GO!GO!会員”の両肩にかかっているのです。幸い我がクラブ創立以来初の女性会員が誕生しました。短時間の接触でしかありませんが、いづれも極めて高い能力を持った方々だとお見受けしました。楽しみです。期待しています。

次年度へ引き継がれるプロジェクトは次の通りです。「いいこと応援プロジェクト」として、①アクアスロン大会共同参加 ②西里地区ホテル保護育成活動 ③奉仕活動と親睦を兼ねた農園活動 ④学習と親睦を兼ねた職場訪問 ⑤地区事業のブライダル委員会への参加。



青少年奉仕委員長 本田 悟士

1年間お世話になりました。

お話ししたとおり、弁護士会の執行部を理由に委員長らしいこともせず、山下佳介会員におんぶにだっこの1年でした。1年を振り返っての原稿もお世話になりました。

委員長としてはそんな1年でしたが、青少年奉仕委員会として、計画に掲げながら未達成で悔やまれるのが、ロータリアンとアクトのメンバーとの議論、意見交換等の機会を持てなかったことです。

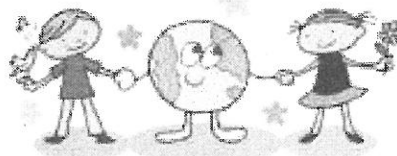
一方的に活動報告をしたり、卓話に赴いたりではなく、特定のテーマについて議論したり、価値観や意見の共有や“発見”“理解”をしたり、世代や職種、経験が異なるからこそその場を設けられなかったことが残念です。

活動計画を委員会で議論した際に、十時会員からその旨の示唆、アドバイスをいただいているほどと思って掲げていたことを、はっきり思い出せるほどですので、なおのこと心残りです。次年度、できることならば実現してほしいと願っています。1年間、ありがとうございました。



ロータリー財団委員長 栗山 義則

本年度は例年通りの活動(米山奨学生の卓話、10月の財団月間の寄付集め)は出来たと思っています。財団を理解するのは難しく私自身まだよく解っていないので、来年度も継続して努力したいと思っています。





一年を顧みて

会長 田中 純司

例会も残すところ今日を含め2回となりました。1年間、幹事・各委員会の委員長のみなさま大変お世話になりました。しかし、今年度は特に会員の減少、出席率の低下で幹事・委員長不在の状態が続きました。結果的には会員皆様にお世話になったこと、ご迷惑をおかけしたこと、改めてお詫びと感謝を申し上げます。

幹事をお願いした蒼会員は年度当初から体調を崩され、1回の出席すら叶わず、回復を願って幹事変更をせず頑張ってきましたが今年2月には残念な結果になりました。後任になっていただきました山下佳介幹事には無理なお願いをお受けいただきましたこと、お礼申し上げます。

また、一番忙しいクラブ管理運営委員会の中島会員は春先から入院され、各担当の皆様でなんとか乗り切っていただきました。有難うございました。

クラブ広報委員会では、石浦委員長・江上副委員長で「ロータリーの友」の紹介を丁寧にしていただきました。購読がロータリーの義務の一つとは言え、自分ではなかなか細かいところまで目を通さないとします。何処を紹介するかを決めるだけでも大変だと思います。ご苦労様でした。「ガバナー月信」のペーパー配布もまだまだ必要かと思えます。IT化は時間が解決するでしょう。その時にペーパーレスにすればいいと思います。

奉仕プロジェクト委員会は、「華友会」「テコンドー」などの支援がなくなりましたが、仙波委員長の新しいひらめきと発想で「いいこと応援プロジェクト」を始めていただきました。委員会だけではない会員にも奉仕について考える機会をつくっていただいたことは非常に良かったと思います。2年目、3年目と続けば新しい支援が出てくると思います。奉仕こそがロータリーの根幹の一つです。会員ひとりひとりが考えていただければと思います。

青少年奉仕委員会はローターアクトが中心ですが、昨年度から卒業が多く、会員の減少が問題でした。山下佳介副委員長のご子息が入会されましたが、ロータリアンのさらなる協力・支援を柏原会長からお願いされています。今年度はローターアクトの15周年でした。20年、30年と続きますよう、アクト例会への出席・新入会員の紹介をお願いします。本田委員長・山下佳介副委員長、1年間有難うございました。

ロータリー財団委員会はほぼ栗山委員長ひとりで運営していただきました。セミナー等への出席有難うございました。

最後になりました。もうだめかと思っていました。会員増強委員会、頑張ってくださいました。待望の女性会員、それも2名、山下隆生委員長お世話になりました。

クラブテーマを「ロータリーを知ろう」として、会長の時間では毎回ロータリークラブについての話をしてきました。知識を持つことがロータリアンとしての自覚を高める近道だとの思いでした。きちんと出席されている会員はもともと意識が高いのですが、出席率(修正出席率も同様)が低い会員に伝えるのが非常に難しかったように感じました。前にもお話ししましたが、「鉄は熱いうちに打て」です。少なくとも新入会員には、会員の義務をしっかり認識していただきたいと思えます。会員増強の妨げになるかもしれませんが、入会の勧誘をするとき、出席の義務だけは伝えてほしいと思えます。

7月から新年度が始まります。大友会長には2回目の会長を無理におねがいしました。チャーターメンバーでもあり、グリーンロータリークラブをいちばんご存知です。必ず、グリーンロータリークラブを良い方向へ導いていただけると確信しています。大友会長・荒木幹事にはよろしくお礼申し上げます。